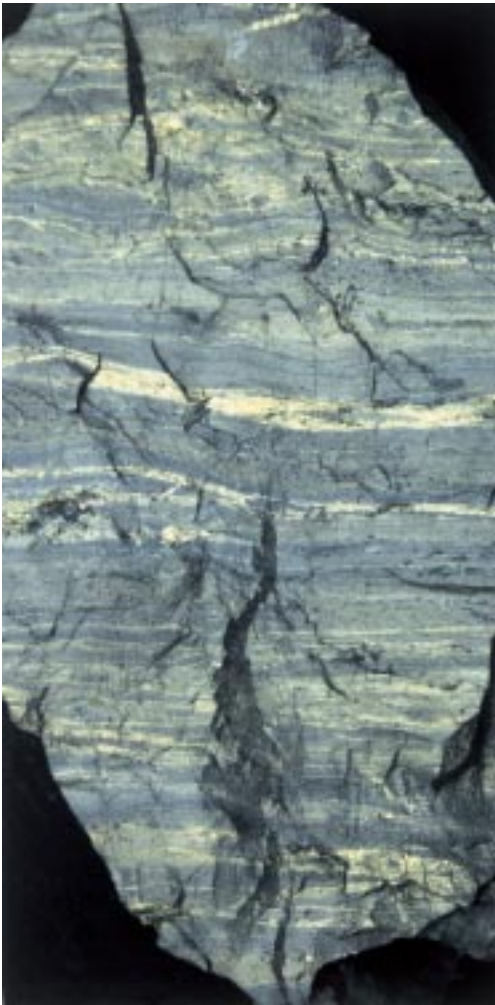
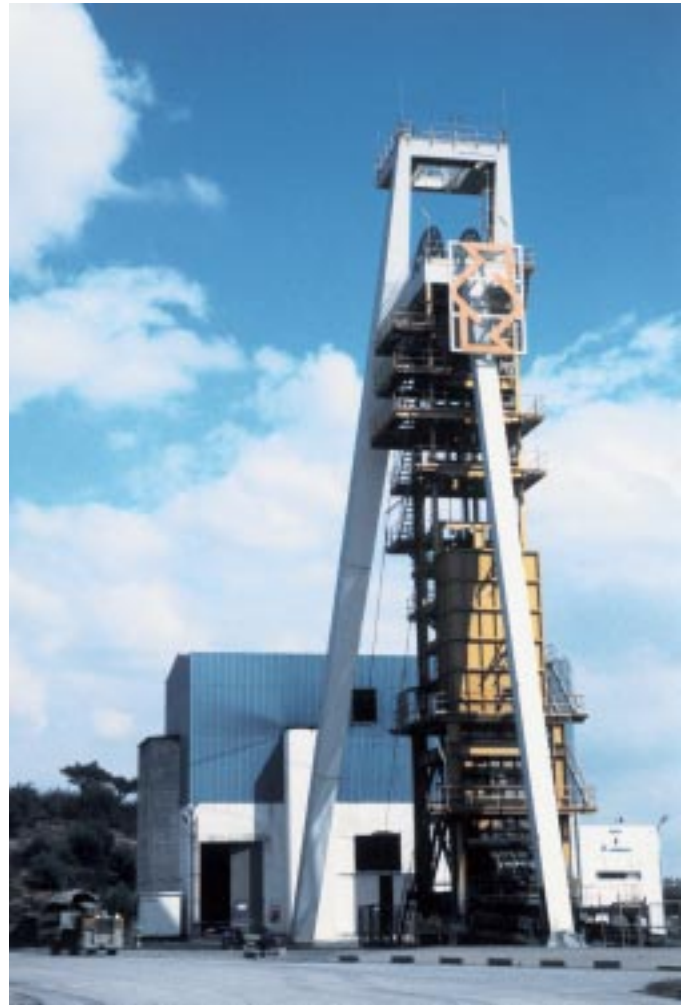


ポルトガル, ネベシュ コルボ塊状硫化物鉱床

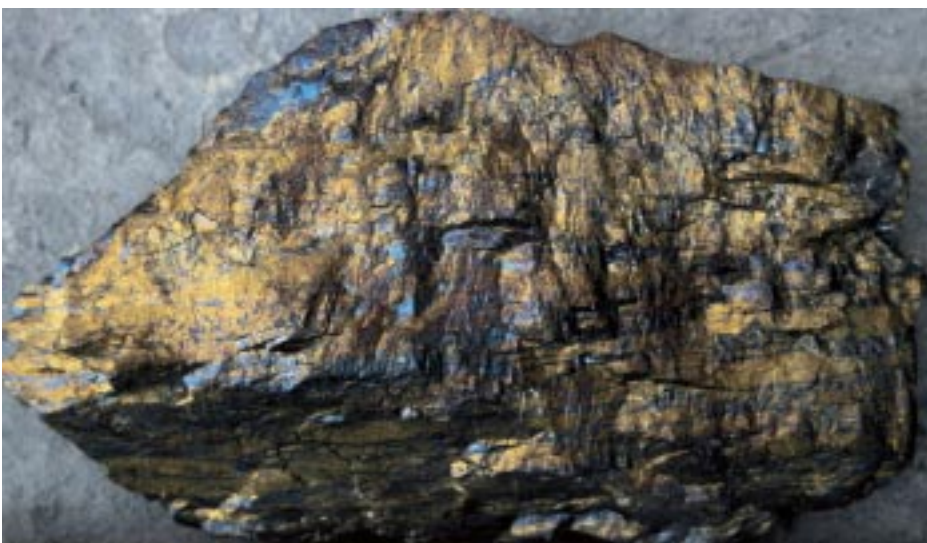
<石原舜三>



1. ラミナ状の高品位銅鉱石、コルボ銅体、黄色い黄銅鉱-黄鉄鉱層に灰色の閃亜鉛銅鉱縞が混じる。天地18cm.



2. 堅坑。この鉱床は潜頭性で発見されたため堅坑で入坑し、採掘作業を行う。



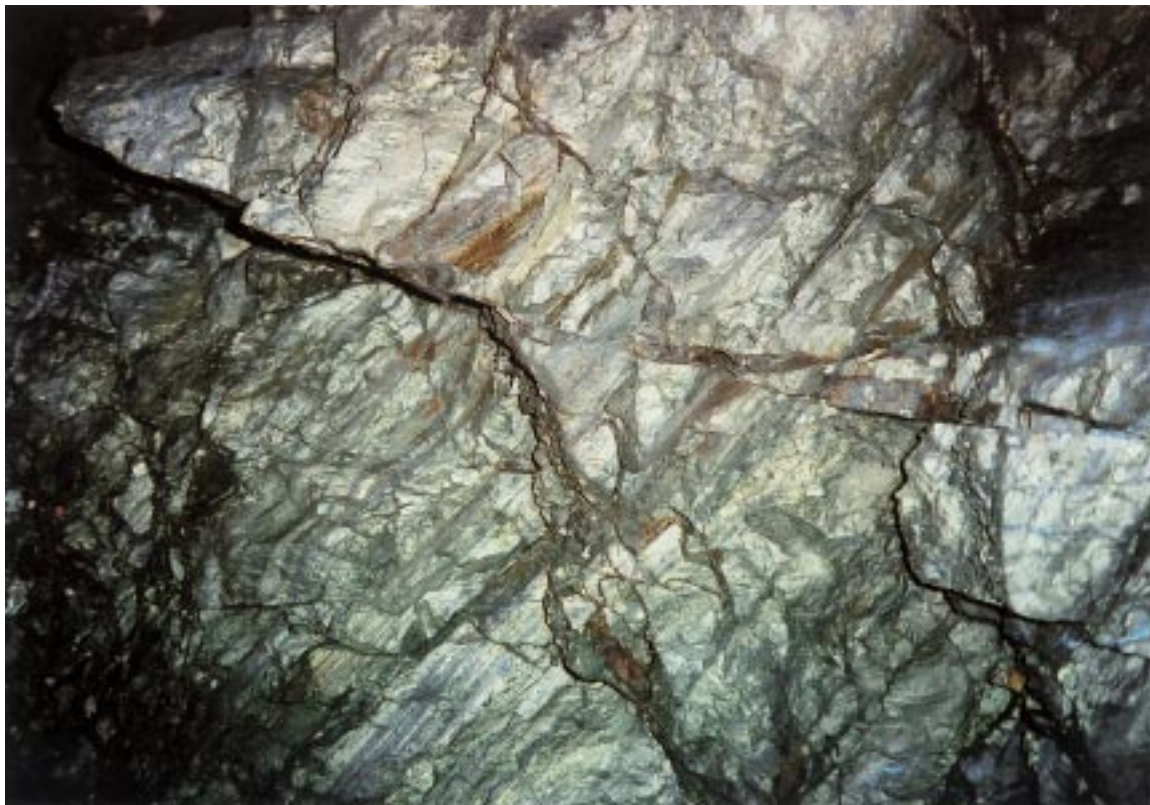
3. 斑銅鉱(青-紫色)に富み黄銅鉱が主体の高品位銅鉱、コルボ銅体 C741. 左右23cm.



4. 上部の母岩である珪長質火砕岩，薄い硫化物層が含まれる．コルボ鉱体C704．スケール長さ10cm．



5. 下盤の粘板岩の割れ目にみられる網状スズ石鉱脈．コルボ鉱体C001．天地3m．



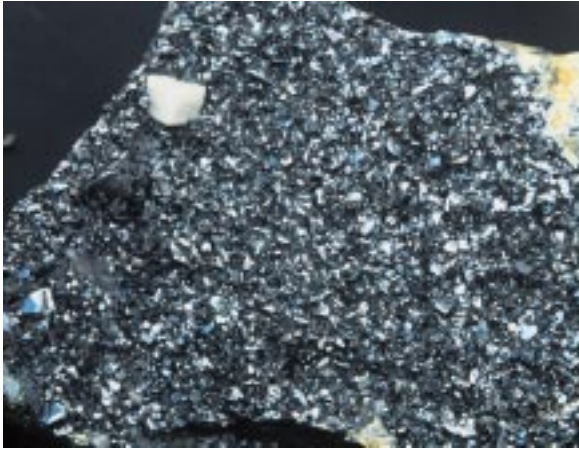
6. コルボ鋳体, C6257Bにおける最高品位鋳石. 天地46cm.



7. JC層. 赤鉄鋳と磁鉄鋳の層状沈殿物を切って黄銅鋳が鋳化した. スケールのコイン直径は2cm.



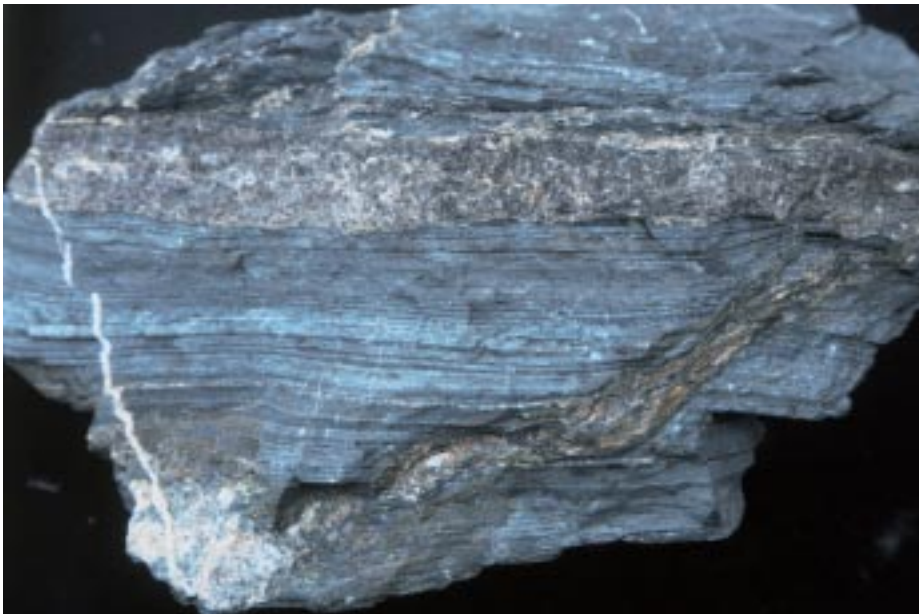
8. 珪長質火砕岩と鋳化黄銅鋳のクローズアップ. 右上のコインは直径2cm.



9. 鉱体の割れ目に自形結晶で成長する四面銅鉱.
天地12cm.



10. 緑泥石化流紋岩角礫岩を充たす黄銅鉱と緑泥石.
天地15cm.



11. 下盤のシルト岩中のスズ石鉱化作用の一例。鉱脈は層理面には沿うが明らかに後生的である。天地14cm.

12. 黄鉄鉱の結晶模型で飾られた鉱山町ネベシュ・コルボのロータリー。

